

☆今月の内容

- 愛知県知事の年頭所感
- あいち産業科学技術総合センター所長の年頭所感
- 「知の拠点」の紹介
- あいち産業科学技術総合センターの組織紹介
- お知らせ

新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災や超円高による産業空洞化の危機等に直面し、日本全体が閉塞感に覆われる中、「愛知の元気なくして日本の復興なし」と決意し、被災地・被災者支援や景気対策に全力で取り組んでまいりました。

新たな年には、日本中に笑顔と元気を取り戻せるよう、モノづくり産業の競争力強化に向け、航空宇宙、新エネルギーなどの新たな成長分野での産業振興や企業誘致に積極的に取り組むとともに、2月にオープンする「知の拠点」の「あいち産業科学技術総合センター」を活用し、県内企業の技術開発等を後押ししてまいります。

また、「あいちトリエンナーレ2013」や「国連ESDの10年最終年会合」に向けた準備を着実に進めるとともに、リニア中央新幹線開業を視野に入れた地域づくりに力を入れて取り組んでまいります。

さらに、農林水産業の振興やふるさとづくりのほか、県民の皆様の安心・安全を確保するため、防災対策を充実し、福祉、医療等の施策を総合的に推進するとともに、4月に「東三河県庁」をスタートさせ、東三河の特性を生かした地域づくりを進めてまいります。

これらの取組を通じて、「世界と闘える愛知・名古屋」の実現を目指してまいりたいと考えておりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成二十四年元旦

愛知県知事 大村秀章

